

10月27日の団体交渉について報告します。

○ 教室清掃の業者委託廃止を撤回させました ○

10月6日の団体交渉で、10月から学園都市、塚口、宝塚、川西、桂、高槻、枚方校で教室清掃の業者委託が廃止され、元町校でも清掃員が2人から1人に減員された件について会社に経緯を尋ねました。廃止によって浮く経費を尋ねると、待ってましたとばかりに年間700万円との答えが返ってきました。次に、廃止後の清掃をどのように実施するのか？（毎日やるのか？どのレベルまでやるのか？）バイトや職員の残業代で増える経費の予想はどうか？などを尋ねると、何も検討していないことが判明しました。教室に丸投げで「何とかやるだろう」程度の認識です。当日多数参加の教室スタッフからは、教室の清掃レベルの低下や生徒・保護者へのサービス低下などへの強い懸念が示されました。ちょうど1週間たったところで、教室の状況を調査して対応を考えるとの回答がありました。

10月27日の団体交渉で、一部の教室において2日から3日だけ委託を再開するとの回答がありました。委託廃止の基準が不明確であること、現場の意見を聞かずに経営陣の判断で廃止したことなどを理由に白紙撤回を求めました。会社側は持ち帰って再検討することになり、翌28日に、8教室すべての業者委託を再開すると回答してきました。団体交渉に運営の職員のみなさんが多数集まり、労働現場の実状を踏まえない会社側に、現場の意見を聞けとたたいた結果、会社側の方針を撤回させるに至りました。しかし、一度契約を解除した業者委託がすぐに復活するわけもなく、運営職員のみなさんの労働負担はそのままです。廃止する事について何ら現場の意見を聞く事も無く、安易に目先の経費削減のみを考えた会社の行為には、まったく、腹の底から怒りが湧いてきます。

8月決算の速報では5600万円の赤字でしたが、役員報酬は1300万円増加していました。清掃委託廃止で浮く700万円はこのお金をねん出するためだったのでしょうか？職員の賞与を大幅に減額し、講師の昇給額を半分にしておいてひどい話です。

経営陣の責任は、極めて重い！

このような事態をおこさせないためにも、今後とも、職員・講師・契約社員の組合員の力を携え、がんばっていきましょう。今回の件も、執行部のみが交渉にあっていたとしたら会社の対応は違っていただいかもしれません。現場の皆さんが多数団体交渉に参加して声を上げることで、会社側の行為を改めさせることができましたと思います。ぜひみんなで組合活動を盛り上げ、働きやすい職場を作りましょう。経営状態はそんなところから改善していくのではないのでしょうか。

○ 講師の契約更改 ○

講師契約更改について、11月5日から更改面談が始まりますが、今回は事前に評価を送らせることができました。納得できない評価に対しては、理由をしっかりと聞きください。さらに重要な来期の出講コマ数もしっかり確認・要求して下さい。過年度においては、持ち帰って検討すると言いながら、何の連絡もないまま本契約書を送りつけてくるという許し難い事態も多数発生しています。

昇給テーブルは、厳しいです。昨年と比べ、昇給額が半額です(怒)。講師80名中、昇給44名、現状維持28名、減給8名。S評価7名、A評価29名、B評価23名、C評価19名、D評価2名。会社側からの更改無0名。

	3000円～	3500円～	4000円～	4500円～	5000円～
S評価	160円アップ 2名	80円アップ 0名	40円アップ 1名	20円アップ 2名	10円アップ 2名
A評価	80円アップ 2名	40円アップ 7名	20円アップ 11名	10円アップ 2名	現状維持 7名
B評価	20円アップ 10名	10円アップ 5名	現状維持 4名	現状維持 1名	20円ダウン 3名
C評価	現状維持 9名	現状維持 7名	20円ダウン 3名	40円ダウン 0名	80円ダウン 0名
D評価	20円ダウン 2名	40円ダウン 0名	80円ダウン 0名		

来期、授業コマ数は、新フレーム導入に伴い減少？との懸念もありましたが、会社側はコマ数(つまり年収)維持を団交で明言しています。基本的に大きな減少はない模様。ただ、物理的にコマが組めない場合も考えられますのでご注意下さい。

尚、契約更改面談に際して、組合員のみなさんが希望される場合は、組合執行委員が同席の上、交渉可能となりました。万一、ご要望がある場合は、ご連絡下さい。